

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	11 月 12 日(月) 19 時 ~ 時		
市町村名	池田町	グループ名	1班
	要 旨		
	前回資料請求 / 質疑について ○ 塩カルの散布量、地下水等に関する影響について → 冬期間の交通の確保として、道路管理者が行うこととして、道路除雪をすることは法律によって決められています。また、防滑装置装着済みの車が安全に走行出来るよう、幹線道路及び、交通の難所について、塩カルの散布を行っています。塩カルの散布量は予防散布として20～40g / m²程度を散布しております。塩カルによる環境・農作物への影響は高速道路沿いで、沿線の果樹に影響を及ぼしたというような事例が報告されていますが、現在、県では融雪剤による影響の調査は行っていません。		
	○ 酢酸アルミニウムはどこかで使用しているか。 → 融雪剤として酢酸アルミニウムが使用されているかはわかりませんでした。管内ではCMA40(酢酸カルシウム / マグネシウム40%、塩化ナトリウム60%)の試験散布を行っています。塩カルに比べ価格が3倍程度かかり高価ですが、環境への影響が少ないと言われており、沿線農作物等への影響を観察しているところです。		
	賛成意見の中には生活道路として必要だという意見が多かったと思うので高規格道路としてどうなのか、意見交換会をする必要があるのではないか。 また、環境に対する情報が少なすぎる。		
	生活道路とはどういうものか。		
	町としては高規格道路としてより一般道を整備した方が良い。		
	高規格道路も生活道路と言えるのではないか。		
	個人的には左岸に高規格道路を作るのは反対だが、町の発展を考えると反対もしてられない。人口もなかなか増えない現状があるので、道が出来れば産業も増え発展する。賛成する。		
	生活道路の改善は財政的にも難しい。それよりも高規格道路という方法が有効である。大規模地震に備えて堤防の整備と一体化して、左岸に道路を作れば良い。(堤防内に)		
	高瀬ダムが壊れた時、それを防ぐ堤防が作れるのか。		
	贅沢はきりが無い。環境破壊して道路を作らなくても現状で十分である 道は基本的に1本あればよい。非常時にはヘリを飛ばせばよい。		
	塩害等の被害は実際どの程度でているのか。		
	水田への影響は少ないと思うが、畑には少しずつ溜まっていく。		
	インターは1つしか出来ないそうだが、利用し易いか(質問)		
	将来に借金を残すのではなく、環境、景観を将来に残したい。		

第3回 意見交換会 要旨

開催日時	11 月 12 日(月) 19 時 ~ 時		
市町村名	池田町	グループ名	1班
	要 旨		
	景観は変わっていくものであるので、道路が出来てもおかしくはない。今の景観も昔に比べると変わっている。		
	環境、景観については大事な問題であるので、十分に検討し、なるべく壊さない様に作れば良い。		
	知事の意見を直接聞いてみたい。(要望)		
	オリンピック道路が出来たので、こういった道路は出来ないと思っていたが、ぜひ作っていただきたい。病院間のアクセスも大切である。		
	景観については今の堤防を見てもそんなに影響が出るとは思えない。財政のことも公共事業や社会資本の整備によって民間等で景気が良くなしないと税金も入ってこないのではないかな。		
	自分の住んでいる場所のことを考えると景観や環境に影響が無いとは言えない。		